

関係機関 各位

弘前大学教育研究院人文社会・教育学系長

今井正浩

(公印省略)

人文社会・教育学系 教育・芸術領域  
(教育推進機構教養教育開発実践センター／教養教育英語担当)  
教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 常勤任期付き 任期5年(「国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程」による、審査を経て再任可)
3. 所 属 教育研究院人文社会・教育学系 教育・芸術領域
4. 専 門 分 野 英語
5. 担 当 科 目 等 教養教育における英語教育科目  
英語に関する教養教育科目授業の担当(初年次リスニング, リーディング, ライティング, スピーキング), 高年次対象総合英語, 英会話, 専門英語(ESP)ほか。外部試験の運用・分析及びFDに関すること。  
イングリッシュ・라운ジの教育・運営に関すること。  
その他教養教育開発実践センターが指定する業務。
6. 採用予定時期 令和2年4月1日
7. 待 遇 (1) 給与については、弘前大学で規定する年俸制(国立大学法人弘前大学年俸制適用職員給与規程)を適用する(任期付き)。  
(2) 労働条件については、弘前大学の定める規程による。  
(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>)
8. 応募資格 (1) 英語のネイティブスピーカーと同等程度の英語運用能力を持つ者。  
(2) 言語学または英語教育に関連する分野で修士以上の学位を有している者、またはそれと同等の見識と研究業績を有する者。  
(3) 英語教育に意欲的に取り組むことができる者。  
(4) 着任後、青森県教育委員会および弘前市教育委員会と連携して業務を遂行できる者。  
(5) 中学校教諭免許状(英語)または高等学校教諭免許状(英語)を取得していること、あるいは中学校・高等学校での教育経験を有していることが望ましい。
9. 応募書類(英語あるいは日本語にて作成のこと)
  - (1) 履歴書(本学所定の様式)  
写真貼付(5×5cmで6か月以内に撮影されたもの)、高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴、電話番号・Eメールアドレス、英語資格試験(TOEFL, TOEIC, IELTS, 英検等のスコア・級)等を明記のこと。
  - (2) 教育研究業績書(本学所定の様式)  
発行・発表年月、発行誌名、発行所、頁数、査読の有無等を明記のこと。  
学位[修士・博士]論文を含めること。通し番号を付けること。

- (3) 主要研究業績 2 点（教育研究業績書において○印で指示すること。コピー・抜刷でも可。主要研究業績についてはそれぞれの要旨を英文 100 語以内あるいは日本語 400 字以内にまとめたものを提出すること。
- (4) 従前の研究活動と今後の研究に対する抱負について、また今後の教育に対する方針と抱負について、英文 500 語程度あるいは日本語 2,000 字程度で記したもの（様式任意）。
- (5) 企業等での実務経験者は業務実績書（任意様式）を作成し提出すること。
- (6) 学会および地域社会における活動状況の説明書(1. 所属学会とその学会における活動, 2. 地域社会における活動状況の説明書)
- (7) 応募者について意見を伺える方 2 名の氏名及び連絡先（所属・役職, 住所, 電話番号, 電子メールアドレス）ならびに応募者との関係。
- (8) 外部資金獲得状況等（本学所定の様式）

10. 応募期限

令和元年 11 月 29 日（金）午後 5 時必着

11. 選考方法

- (1) 最終選考に残った場合は、英語教育に関する経験や抱負についてのプレゼンテーション（英語）と、面接（日本語および英語）を行います。また、全業績の提出を求めることがあります。面接に係る旅費等については応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は、応募時に文書で知らせて下さい。

12. 書類提出先

〒036-8560 青森県弘前市文京町 1  
弘前大学学務部内「教養教育英語担当（教育・芸術領域）」教員選考委員会 宛  
TEL 0172-39-3104（教務グループ）  
※ 封筒に「教員応募書類（英語教育）在中」と朱書きし、簡易書留、レターパック、EMS、  
その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付すること。

13. 問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町 1  
弘前大学学務部教務課教務グループ  
TEL 0172-39-3104 E-mail : jm3104@hirosaki-u.ac.jp

14. その他

- (1) 弘前大学では、男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。  
(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/support/transportation-expenses.html>)
- (2) 弘前大学では、女性研究者、外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。
- (3) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である、学部、大学院研究科、附属病院等の専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することになります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当して頂く場合があり、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、「人文社会・教育学系 教育・芸術領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。
- (4) 履歴書、教育研究業績書の様式については、本学ホームページ【採用情報】教職員公募情報 ([https://www.hirosaki-u.ac.jp/information/published/employment\\_information.html](https://www.hirosaki-u.ac.jp/information/published/employment_information.html)) よりダウンロードできます。郵送、電子メール（MS Word, Excel）および FAX での提供をご希望の方は、上記問い合わせ先へご連絡ください。
- (5) 応募書類により取得する個人情報、本公募による助教候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。